

ETC 2.0は、これまでのETCと比して、

- ・大量の情報の送受信が可能となる
- ・ICの出入り情報だけでなく、経路情報の把握が可能となる

など、格段と進化した機能を有しており、道路利用者はもちろん、道路政策に様々なメリット\*をもたらし、ITS推進に大きく寄与するシステムです。

※ETC 2.0で期待されるサービス例

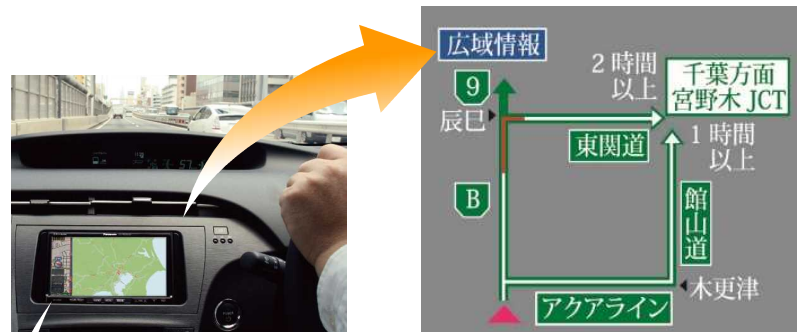
- ・経路上の広域情報や画像の提供
- ・特車許可における一括申請や自動更新
- ・高速料金の経路割引や一時退出

## 双方向に大量の情報の送受信



平成27年8月より  
本格的な販売を開始

## 経路上の広域情報や画像の提供

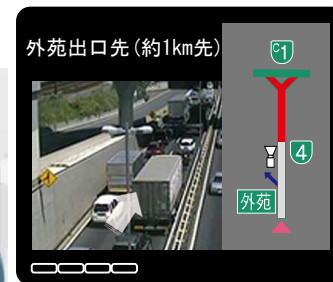


## 広域的な渋滞情報の提供

事故多発箇所ではカーブ先の見えない渋滞など  
危険な状況を注意喚起



この先渋滞、追突注意



この先、渋滞しています。  
注意して走行して下さい。



0km先の現在の路面状況です。雪のため注意して走行して下さい。